

青少年の非行・被害防止県民運動

内閣府では、学校が夏休みに入る毎年7月を「青少年の非行・被害防止全国強調月間」と定め、関係機関と連携しながら総合的な非行・被害防止活動を展開しています。

県においては7月～8月を「青少年の非行・被害から守る県民運動（以下、県民運動）」とし、街頭啓発活動や地域活動を実施します。

◆全国重点項目

▽子どもの性被害防止
▽インターネット上の、次に掲げる情報への適切な対応

- 違法な情報
- 著しく性的感情を刺激する情報
- 粗暴性または残虐性を生じさせる情報
- 犯罪または自殺を誘発させる情報
- 出会い系サイト
- そのほか、子どもたちの健全な育成を阻害する恐れがある情報

◆市の取り組み

市では、少年非行の未然防止と青少年の健全育成を目的に、少年

センターを設置。市内各地域に84人の少年補導委員を委嘱しています。

県民運動の取り組み

少年センターでは、県民運動の取り組みとして、巡回街頭補導活動を実施。青少年の不良行為や問題行動に対し、適切な助言や指導を行います。

このほか、愛の一声運動を実施し、日常生活の中で、意識的に子どもたちに声を掛ける取り組みを行っています。

出前講座はいかがですか

少年センターでは、インターネットやスマートフォン上の利便性や落とし穴などについて、分かり

インターネットで被害に遭わないために！

スマートフォンなどの急速な普及により、コミュニティサイトの利用を通じて被害に遭う青少年が増加しています。

- 子どもを守るために保護者ができること
- フィルタリングサービスを活用し、不要な情報を遮断する
- 家庭でインターネット利用のルールをつくる
- 怪しいウェブサイトは開かせない
- SNSだけの知り合いとはすぐに会わせない

やすく説明する出前講座を実施しています。

出前講座の開催は無料です。地域の集まりや学習会などで、ぜひ活用ください。

【問い合わせ】
市少年センター（本庁市民生活総合相談センター内）
2111内線460

花と緑にあふれた3日間

花と緑のまつり2017



屋外の会場には植木や草花などの品々が並びました

6月9日から11日までの3日間、総合体育館の屋内外を会場に「花と緑のまつり2017」が開かれました。

同まつりには市内の造園団体や愛好会などが出展。サツキや盆栽などを展示したほか、植木や草花の販売などを行い、会場はたくさんの方でにぎわいました。

屋内で行われた講習会やワークショップには幅広い年齢層の皆さんが参加。真剣にハンギングバスケットづくりに取り組み、押し花体験を楽しむ親子など、それぞれが花と緑に親しんでいました。



参加者は大きな掛け声で虫を追い払い、豊作を祈願しました

害虫追い払い豊作祈願

東和町落合地区伝統行事「虫追い祭り」

6月11日、東和町落合地区に伝わる伝統行事「虫追い祭り」が同地内で行われました。

同行事には、落合・小通地区の小中学生親子など約40人が参加。熊野神社で神事を行った後、のぼりを掲げながら落合公民館までの約1.5kmの道のりを歩き、「東和のお米はおいしいぞ」「イネミズゾウムシお断り」などと声をそろえ、五穀豊穣を祈願しました。

参加した木村伊吹さん（東和小5年）は「害虫がいなくなると、おいしいお米ができてほしい」と話していました。

下ノ畑を鮮やかに植花

賢治自耕の地 植花祭



参加者は、600株の花苗を植花しました

6月18日、桜町の「賢治自耕の地『下ノ畑』」で植花祭が開かれました。

同行事には、宮沢賢治（下ノ畑）保存会や桜町四丁目子供会など約30人が参加。黄色のマリーゴールド500株、赤いサルビア100株の花苗を植花しました。

里見和紀さん（南城小6年）は「きれいに見えるように植えるのが難しかった。元気に咲いてほしい」と話していました。

同地は平成19年に同保存会が整備。修学旅行生や外国人観光客など、毎年多くの人が訪れています。

夏休み親子体験講座

新しくなった「智恵子展望台で星を見よう！」

高村光太郎は、月や星の美しさ、魅力についてもたくさんの作品を残しています。光太郎が暮らした高村山荘の裏山にある「智恵子展望台」で月や星を観察し、作品について思いをはせてみませんか。

- 対象 市内在住または市内に在学する小・中学生とその保護者
- 日時 7月29日（土）、午後7時～8時30分

- 集合場所 高村光太郎記念館
- 定員 10組20人（抽選）
- 受講料 400円（教材費、保険料）
- 申込期限 7月18日（火）

【問い合わせ・申し込み】
本庁生涯学習課（☎24-2111内線418）